ダム事業の概要

国土交通省
北海道局

ダム事業は河川事業とともに治水事業の根幹的対策であり、その機能は「洪水調節」、「流水の正常な機能維持」、「利水（水道用水、工業用水、かんがい用水の補給および水力発電）」など多岐にわたっています。雪解け水を貯留し、安定したかんがい用水を供給するダムは、日本の食糧基地である北海道農業を支えています。また、北海道の約20%の電力を供給している水力発電は、北海道の地域特性を活かした持続可能な脱炭素社会の形成にも貢献しています。

直轄ダム事業図

※ダム有水系7水系（全13水系）

北海道内におけるダム事業は、直轄3事業（幾春別川総合開発、雨竜川ダム再生、糠平ダム再生）、補助2事業（佐幌ダム再生、ペーパン川治水ダム）を実施しています。
また、国土交通省所管事業における管理ダムは、直轄で19ダム、補助で18ダムあります。